

Personalize  
ユーザ設定

## 1 ユーザ設定 (Sign In)

Web of Science<sup>®</sup>の全てのユーザは、Sign Inをクリックし、ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup>にメールアドレスやパスワードを設定することにより、便利な個人設定オプションを活用することができます。個人設定オプションには次の内容を保存できます。

- 検索式の保存と検索アラートの設定(設定数に制限なし)
- 引用文献アラート(設定数に制限なし)

## 2 検索の保存と検索アラートの作成

Search History(検索履歴)をクリックすると、過去に実行した検索式の一覧を見ることができ、それらを組み合わせて新たな検索式セットを作成することができます。

20件までの検索式をSearch History(検索履歴)またはAlert(アラート)として保存できます。アラートは24週間有効ですが、いつでも更新することができます。

## 3 保存した検索式などの管理

My Saved Searches(保存した検索式)とMy Citation Alerts(引用アラート)をクリックするとアラートを管理したり更新したりすることができます。アラートの有効期限が切れた検索式も、利用者が削除しない限り、個人プロフィールの中にそのまま保存されます。

また、検索式はRSSフィードとして保存することもできます。Save History(検索履歴の保存)をクリックした後にXMLアイコンをクリックし、RSSソフトウェアに設定します。

- Renewをクリックしてアラートの有効期限を延長することができます。
- Settingsをクリックするとアラートの有効・無効を切り替えることができます。
- Openをクリックすると保存した検索式を実行することができます。
- XMLをクリックするとRSSフィードを設定することができます。

4 EndNote<sup>®</sup> Web ※

個人プロフィールを設定すると、EndNote<sup>®</sup> Webが使えるようになります。※ご契約により設定が異なります。

## Manage

文献の管理(EndNote<sup>®</sup> Webなど)

1万件までのレコードを自分用のEndNote<sup>®</sup> Webライブラリに保存することができます。Web of Science<sup>®</sup>以外のデータベースのレコードや日本語の文献も保存できます。

ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup>からインポートされた文献はEndNote<sup>®</sup> Webアイコンでマークされ、またリンクからフルレコードに戻って最新の引用情報を見ることができます。

またEndNote<sup>®</sup> Webに蓄積した文献情報を使って、執筆中の文章内に、指定のジャーナルのスタイルで引用文献を作成することができます。作成したMy Referencesの中の文献を、他のWeb of Science<sup>®</sup>利用者と共有することができます。Organizeタブの、Share Groupボタンで共有の設定をします。

EndNote<sup>®</sup> Webライブラリを作成すると、ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup>個人プロフィールから、またはwww.myendnoteweb.comにアクセスした後ISI Web of Knowledge<sup>SM</sup>のユーザIDとパスワードを使って、いつでもライブラリにアクセスすることができます。

## サポート情報

各ページにあるHelpボタンをクリックして機能についての詳細な説明にアクセスできます。また詳しい検索のヒントや検索例もご覧になれます。

Web of Science<sup>®</sup>の使用方法について(日本語) <http://www.thomsonscientific.jp/products/wos/support.shtml>

各国語の音声ガイド: <http://scientific.thomson.com/support/recorded-training/wos/>

Web of Science<sup>®</sup>を使うと、45以上の言語で書かれた自然科学、社会科学そして人文学の広範な学問分野の9,300誌以上の国際誌を検索して、関心をお持ちの分野に最も関係のある論文を探し出せます。

引用文献を利用すれば、関連レコードを互いにリンクし、各分野の第一線の研究者が執筆した論文間の関係を辿ることができます。

新バージョンは<http://newisiknowledge.com>(2007年12月まで)。2008年以降は<http://isiknowledge.com>からアクセス。

音声ガイドは<http://www.thomsonscientific.jp/products/wos/support.shtml>

## Search

## 検索語の入力方法

## 1 検索項目

トピック(Topic)、著者名(Author)、グループ名(Group Author)、ジャーナル名(Publication Name)、出版年(Year Publication)、機関名(Address)等で検索できます。各検索ボックスの右横にあるドロップダウンメニューから検索したい項目を選んで下さい。

## 2 ドロップダウンメニュー

AND、OR又はNOTを選び、検索フィールド間の関係付けを行って下さい。

## 3 検索項目の追加

更に詳細な検索を行う場合は、検索項目を追加できます。

検索演算子: AND、OR、NOT及びSAME(同文内検索)を利用すると複数の語を組み合わせて検索できます。語と語の間のスペースはANDと同じ扱いになります。

フレーズ検索: 入力した語順でフレーズを検索する際は、ダブルクォーテーションで囲みます。例) "stem cell" と入力。

ワイルドカード: 複数形や語尾の異なる語なども一括で検索するには、アスタリスク(\*)を利用します。例) cell\*と入力するとCellの他Cells(複数形)も検索

## Refine &amp; Analyze

## 検索結果の絞り込みと分析

## 1 Refine Results(絞り込み)

10万件までの検索結果から、カテゴリ(Category)、ドキュメントタイプ(Document Types)、著者(Authors)、ジャーナル名(Source Titles)、出版年(Publication Years)、機関名(Institutions)、言語(Languages)、国/地域名(Countries/Territories)ごとに上位100項目を表示することができます。

## 2 Sort By(検索結果の並び替え)

下記の項目で、検索結果を並び替えることができます。

- Latest Date: データベース入力順(初期設定)
- Times Cited: 被引用回数
- Relevance: 検索語の頻度
- First Author: 第一著者
- Source Title: ジャーナル名
- Publication Year: 出版年

## 3 Analyze Results(検索結果の分析)

10万件までの検索結果を分析できます。

Analyze Resultsでは分析結果をMicrosoft<sup>®</sup> Excelに出力できますので、Excel上で自由にグラフを作成することができます。

## 4 Citation Report(引用文献レポートの作成)

検索で得た論文群の概観を図式で表した引用文献レポートを作成することができます。

5 レコードのマーク、出力、及びEndNote<sup>®</sup> Webでの保存

選択したレコードをマーク、印刷、メール送信、またはEndNote<sup>®</sup> Webで保存することができます。more optionsをクリックしてテキストフォーマットで保存するか、ResearchSoft Reference Software(EndNote、Reference Manager及びProCite)にレコードをエクスポートします。

## ! ヒント

著者名で検索する際は、Authorに、苗字と名前のイニシャルを入力し、ADDRESSに所属機関名を入力して検索することをお勧めします。なお所属機関名は、Kyoto Univの様に省略形で入力します。

Year	2003	2004	2005	2006	2007	Total	Average Citations per Year
2003	22	22	22	19	13	1,104	69.65

## Full Record フルレコードの表示

### 1 Title (論文タイトル)

論文のタイトルは、オリジナルに記載された通り入力されています。トピック検索 (Topic) で検索できます。英語以外のタイトルは英語に翻訳されています。

### 2 Author (著者名)

全ての著者名が入力されています。苗字と5文字までの名前のイニシャルを使って検索します。著者名をクリックすると同じ著者の論文を検索します。

### 3 Source (ジャーナル名)

ジャーナル名でも検索できます。完全なジャーナル名を入力するか、Search ページにある Search Aid を使ってジャーナルを選ぶこともできます。

### 4 Abstract (抄録)

著者による抄録を収録。トピック検索 (Topic) で検索できます。

### 5 Author Keywords (著者によるキーワード)

著者によるキーワードも全て入力されており、トピック検索 (Topic) で検索できます。

### 6 KeyWords Plus®

KeyWords Plus® とは、Web of Science® 独自の機能で、引用文献のタイトルに頻出する語句から成るキーワードです。トピック検索 (Topic) で検索できます。

### 7 Addresses (機関名)

著者の所属機関名とその住所が全て入力されており検索可能です。リプリント請求先の著者名が特定され、メールアドレスが分かる場合はそれも記載されています。

### 8 Full Text

電子ジャーナルへのリンクです。\*

### 9 View the journal's impact factor (in Journal Citation Reports)

インパクトファクターへのリンクです。\*

\*ご契約により設定が異なります。別途契約要。

1 Title (論文タイトル)  
2 Author (著者名)  
3 Source (ジャーナル名)  
4 Abstract (抄録)  
5 Author Keywords (著者によるキーワード)  
6 KeyWords Plus®  
7 Addresses (機関名)  
8 Full Text  
9 View the journal's impact factor (in Journal Citation Reports)  
10 Cited By  
11 Create Citation Alert  
12 View Related Records  
13 References

## 引用のリンク

### 10 Cited By

右横の数字 (被引用回数) をクリックすると、この論文を引用した Web of Science® 内の論文が表示されます。この論文を引用した最近の3件の論文の書誌情報はフルレコード右側に自動的に表示されます。

### 11 Create Citation Alert

クリックすると、この論文が Web of Science® の新しいレコードに引用された際に通知を受けることができます。アラートは一年間有効ですが、いつでも更新することができます。

### 12 View Related Records

クリックすると、この論文が引用した文献と同じ論文を引用した別の論文を表示します。

### 13 References

右横の数字 (引用文献数) をクリックするとこの論文の引用文献が表示されます。

1 Cited Author  
2 Cited Work  
3 Cited Volume  
4 Cited Page  
5 Cited Year

### 5 Cited Year (引用文献の出版年)

引用文献の出版年が入力されています。

## Cited Reference Search 引用文献検索

ジャーナル、本、会議録、特許などがどの論文に引用されたか、また、何回引用されたかが検索可能です。

- どの論文に引用されているかを調べる
- 「引用のバリエーション」を考慮して引用された回数を調べる
- 特定の論文のレビュー論文を探す

### ステップ 1

1 検索項目を入力し、最後に SEARCH をクリック。

Cited Author : には、苗字+名前のイニシャル。

Cited Work : には、ジャーナル名などを入力。語尾に\*

Cited Year : には、出版年。複数年の指定や空欄も可能。

### ！ ヒント

引用文献検索では、ジャーナル名や単行本名がどのように省略されているかを知る必要があります。Cited Work フィールドの下の Journal Abbreviations list、または画面右側の虫眼鏡のアイコンをクリックすると省略形を確認することができます。

あるいは2ページの各フルレコードに入力されている Cited Reference を見ると、ジャーナル名、本、会議名がどのように省略されているかが分かります。

また、書籍のように何度か重版されると、引用された時により、出版年が異なることもあります。右の画面では、より広く検索するために、出版年はあえて空欄にして検索しています。

### ステップ 2

1 ステップ1の条件にあった引用文献が検索されます。

これは、Web of Science® のご契約の範囲に含まれる文献に引用された引用文献です。

文献は様々な形で引用されます。例えば、ページ、出版年などが異なって引用されることがあります。(引用のバリエーション)

2 該当する論文を、Select ボックスを使いチェックし、

3 最後に Finish Search をクリックします。

右の画面では、

- ANAND K, SCIENCE, 2003年, Vol.300, 1763 page が 234回引用されていることが表示されています。View Record をクリックするとフルレコードが表示され、共著者名、抄録、著者の住所などを確認できます。
- 上から2番目のパターンでは、出版年以外は、ボリュームもページ名も空欄になっている引用文献が3件あったことを示しています。
- 上から3番目のパターンでは、Vol. が 5626 となっている引用文献が1件あったことを示しています。
- 下から1番目から4番目は、ページ情報などが無いので、引用された当時はまだ出版されていなかった (In Print) の状態だったと思われる。例えば下から4番目は、「SCIENCEの5月13日号に掲載される」という情報だけで引用されていることを示しています。

4 引用文献検索の結果が表示されます。

### ！ ヒント

必要であれば、引用している文献 (Citing Article) を言語やドキュメントタイプを指定して限定することができます。例えば、ANAND K, SCIENCE, 2003年, Vol.300, 1763 page を引用している総論 (Review) だけに限定するには、Restrict results by の部分で Review を選択します。

1 Cited Author  
2 Cited Work  
3 Restrict results by  
4 引用文献検索の結果画面

1 Select Cited Author  
2 Select Cited Work  
3 Restrict results by

Select	Cited Author	Cited Work (SHOW EXPANDED TITLES)	Year	Volume	Page	Article ID	Citing Articles **	View Record
<input checked="" type="checkbox"/>	ANAND K	SCIENCE					1	
<input checked="" type="checkbox"/>	ANAND K	SCIENCE	2003				3	
<input checked="" type="checkbox"/>	ANAND K	SCIENCE	2003	5626	1763		1	
<input checked="" type="checkbox"/>	ANAND K	SCIENCE	2003	300	1463		1	
<input checked="" type="checkbox"/>	ANAND K	SCIENCE	2003	300	1763		234	View Record
<input checked="" type="checkbox"/>	ANAND K	SCIENCE	2003	13	13		1	
<input checked="" type="checkbox"/>	ANAND K	SCIENCE 0513	2003				1	
<input checked="" type="checkbox"/>	ANAND K	SCIENCE 1305	2003				1	
<input checked="" type="checkbox"/>	ANAND K	SCIENCE/PRESS	2003				1	
<input checked="" type="checkbox"/>	ANAND KZ	SCIENCE 0513	2003				1	

1 Restrict results by  
2 Cited Author  
3 Cited Work  
4 引用文献検索の結果画面